

# 令和元年度決算及び 令和2年度事業計画（案）について



指定管理者  
社会福祉法人 加東市社会福祉協議会

# (1) 令和元年度決算について

## 1 入浴者数の状況

- ① 年間入浴者数7万人を目標として、各月の目標入浴者数を定め、月ごとに達成状況を管理しました。
- ② 目標達成率は、80%台後半から90%台前半で推移しており、前年同月と比較すると、どの月も入浴者数は増加しました。(11月25日～12月4日：ろ過機等の修繕工事による営業休止期間。3月5日～31日：新型コロナウイルス感染症拡大防止のための営業時間短縮期間を除く)

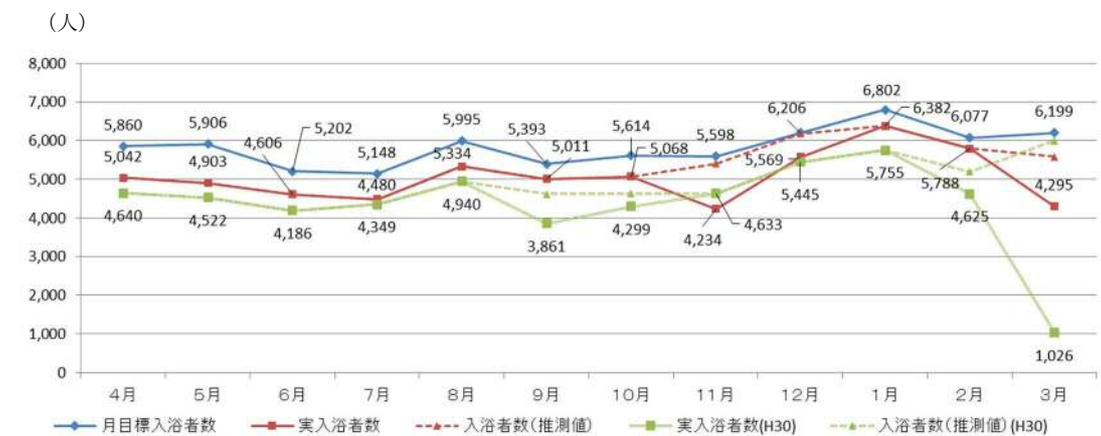
これは、営業再開(平成30年3月)後、入浴者増加にむけた取組を継続的に行ってきた成果であると考えています。

令和元年8月19日から12月23日まで小野市のゆぴかが改装のため休館となったことにより、入浴者の増加がありました。

12月から1月は、冬期温泉シーズンであることや年末年始を無休で営業したことにより、1月の目標達成率は93.8%に達しました。また、2月以降、ゆぴかのリニューアルオープンの影響を注視していましたが、予想していたほどの利用者数の減少はなかったと分析しています。

3月に入り新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者や従業員の安全を優先し、3月5日から4月10日まで時間短縮営業を行いました。(14:00～21:00)

年間入浴者数は、目標(70,000人)に対し86.7%(60,712人)となり、前年度の入浴者数(52,281人)と比較すると16.1%改善しました。



## 2 収支の状況

- ① 収入については、下記の要因により、収入額 49,806 千円となりました。
- ・指定管理料では、11月の入浴休止に伴う市からの補償金として543千円増収
  - ・入浴料では、3月の営業時間短縮による入浴者数の減少に伴い、4,054千円減収
  - ・その他では、土産物販売等の利益として1,559千円増収
- ② 支出については、下記の要因により、支出額が50,121千円となりました。
- ・人件費では、職員のシフト調整やアルバイトのスポット勤務により882千円を削減
  - ・事業費では、年間を通じて職員による節電・節水の取組及び3月の営業時間短縮の影響による電気代の減少により、2,238千円の削減
  - ・事務費では、軽微な修繕箇所を担当職員が対応し修繕費の削減に取り組んだが、各種ポンプ類の取替や温度制御機器の修繕により、1,483千円の増額

令和元年度は、315千円の赤字となりました。

(収入)

(単位:千円)

項目	決算額	予算額(当初)
指定管理料	16,243	15,700
入浴料	28,833	32,887
その他	4,730	3,171
計	49,806	51,758

※ その他は、土産物販売利益、多目的ホール使用料、テナント使用料、自動販売機基本設置料等

(支出)

(単位:千円)

項目	決算額	予算額(当初)
人件費	21,719	22,601
事業費	16,080	18,318
事務費	12,322	10,839
計	50,121	51,758

(収支差額)

(単位:千円)

収入 - 支出	▲315	0
---------	------	---

## (2) 令和2年度事業計画(案)について

昨年度は、各施設への割引券配置の廃止やポイントデーの日数削減により入浴単価が改善し、収支バランスが取れる経営見通しが立ちました。

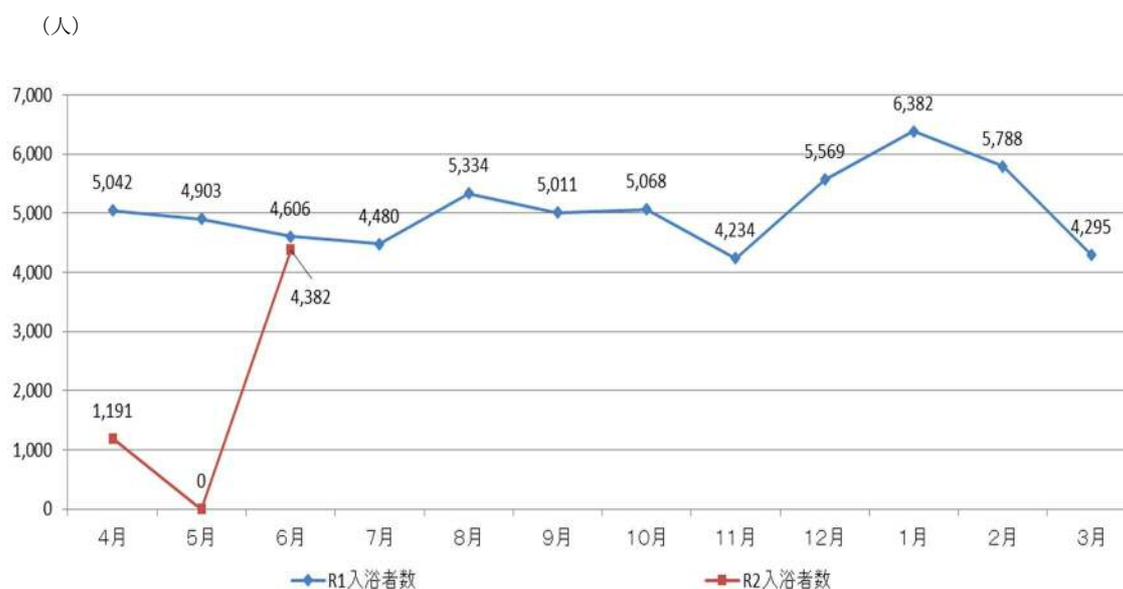
今年度は、引き続き経営の合理化に取り組み、収支を黒字化することを目標とします。

コロナ禍により入浴料収入の減少が見込まれますが、昨年度に効果があったハガキでの販売促進キャンペーン告知により入浴料を確保するとともに、新型コロナウイルス感染症に対する支援制度により、収入減少の影響を補うことで、79千円の黒字を見込んでいます。

### 1 運営状況(第一四半期)

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、3月から引き続き4月10日まで時間短縮営業し、その後、4月11日から5月31日まで、入浴部門を休止しました。  
(6月1日以降は制限付きで通常営業)
- ② 第一四半期(4月～6月)の入浴者数は、4・5月で大幅な減少となりましたが、6月の入浴者数は前年度同月の95%となりました。

下記に、前年度入浴者数と第一四半期入浴者数を比較しました。



## 2 入浴者数維持のための取組

① 昨年度の各種キャンペーンでは、イベント告知のダイレクトメール（はがき）の効果が大きく、収入増加につながりました。この方法は、とどろき荘の常連である60代～70代の利用者に対して効果的でしたが、対象が増えるほど経費が増加するのが課題です。

一方、ホームページやSNSによる情報発信は、低コストであり、若年層への発信力に優れています。

引き続き、これらをバランスよく活用して情報発信を行います。

② 3月の審議会で提案したとおり、各サービスを実施する中で利用者を複数回入浴につなげるための顧客管理の導入を進めます。

③ コロナ禍により、とどろきカフェの他、多くのイベントを中止又は中止予定としています。

＜とどろき荘のイベント開催中止状況＞

- ・とどろきカフェ（毎月第1・3土曜開催、今年3月7日以降開催中止）  
→飲食を伴うイベントのため令和3年3月末まで開催中止予定
- ・とどろきふれあいカラオケの集い（令和2年6月開催予定）→中止
- ・マグロ解体ショー（令和2年11月開催予定）→中止予定
- ・和太鼓であったかINとどろき（令和3年1月開催予定）  
→今後の感染者発生状況により判断
- ・ヨガ教室→感染予防のため、椅子ヨガに内容を変更して実施

上記の内容から、今年度は下記のとおり取り組みます。

### 【取組内容】

（新規）

① 入浴者の顧客管理の仕組み導入

入浴ポイントカードの回収により、入浴者ごとの利用頻度を分析し、顧客の基礎データを収集する。

これにより、利用頻度ごとに顧客を区分し、それぞれの優待特典を考える。

（継続）

① 販売促進の取組として「まいどありキャンペーン」（4回/年）実施

② 各シーズンキャンペーンの実施（夏・冬）

③ 各キャンペーンの実施時期にDMを郵送

④ 温泉泉質・効能、低温浴風呂の利用促進に向けHPやSNSの継続的な活用

前項の取組により、年間入浴者数及び収支について下記のとおり見込みます。

① 入浴者数の見込み

第一四半期（4月～6月）の累計入浴者数は5,573人であり前年度同期から8,978人減少しましたが、営業再開後の6月は、前年度同月の入浴者数の95%となりました。これを基に今年度の年間入浴者（見込み）を推計すると、下記のとおり入浴者数計が48,673人と見込まれます。

(単位・人)

	4月	5月	6月	7月(見込み)	8月(見込み)	9月(見込み)	10月(見込み)	11月(見込み)	12月(見込み)	1月(見込み)	2月(見込み)	3月(見込み)	計
R年度入浴者数	5,042	4,903	4,606	4,480	5,334	5,011	5,068	4,234	5,569	6,382	5,788	4,295	60,712
R2年度入浴者数	1,191	0	4,382	4,104	5,029	4,310	4,465	4,472	5,342	5,543	4,884	4,951	48,673
前年度比 (%)	23.6%	0.0%	95.1%	91.6%	94.3%	86.0%	88.1%	105.6%	95.9%	86.9%	84.4%	115.3%	80.2%

② 収支差額の見込み

各取組を行うことにより、収支差額79千円の黒字を目標とします。

6月に新型コロナウイルス感染症対策支援として、5,216,795円を受け入れました。

内訳

- 雇用調整助成金（4・5月分） 1,892,381 円
- 緊急雇用安定助成金（4・5月分） 324,414 円
- 持続化給付金 2,000,000 円
- 休業要請事業者経営継続支援金（県制度） 1,000,000 円

(収入) (単位・千円)

	4月	5月	6月	7月(見込み)	8月(見込み)	9月(見込み)	10月(見込み)	11月(見込み)	12月(見込み)	1月(見込み)	2月(見込み)	3月(見込み)	計
指定管理料	3,693	2,312	0	3,130	1,588	0	1,940	1,692	1,345	0	0	0	15,700
入浴料	277	9	2,577	1,439	1,836	3,703	1,426	1,217	3,611	1,754	1,746	3,179	22,774
テナント使用料	93	96	137	137	137	137	137	138	138	138	138	138	1,564
その他	0	0	5,220	10	10	10	10	10	10	10	10	10	5,310
収益事業収入	173	0	468	500	554	568	504	620	565	502	579	480	5,513
計	4,236	2,417	8,402	5,216	4,125	4,418	4,017	3,677	5,669	2,404	2,473	3,807	50,861

(支出) (単位・千円)

	4月	5月	6月	7月(見込み)	8月(見込み)	9月(見込み)	10月(見込み)	11月(見込み)	12月(見込み)	1月(見込み)	2月(見込み)	3月(見込み)	計
人件費	1,388	1,143	3,034	1,915	1,846	2,414	1,516	1,747	3,302	1,910	2,151	1,950	24,316
事業費	1,793	402	1,139	869	1,371	938	1,706	951	1,843	960	1,951	951	14,874
事務費	838	832	147	1,980	417	267	431	505	407	343	338	324	6,829
収益事業支出	217	40	421	452	491	452	364	474	427	351	553	521	4,763
計	4,236	2,417	4,741	5,216	4,125	4,071	4,017	3,677	5,979	3,564	4,993	3,746	50,782

(収支差額) (単位・千円)

	4月	5月	6月	7月(見込み)	8月(見込み)	9月(見込み)	10月(見込み)	11月(見込み)	12月(見込み)	1月(見込み)	2月(見込み)	3月(見込み)	計
(収入－支出)	0	0	3,661	0	0	347	0	0	▲310	▲1,160	▲2,520	61	79

### 3 新型コロナウイルス感染防止対策

#### (1) 感染防止対策の内容

- ① 入浴者数の制限をしています。(男女各浴室36人)
- ② 混雑しにくい時間帯を案内しています。
- ③ 行列時には、間隔を置いた誘導をしています。
- ④ 受付で検温を行い、37.5℃以上の入場者の入浴を禁止しています。
- ⑤ 職員は手袋・マスクを着用しています。
- ⑥ 受付にシールドを設置しています。
- ⑦ 消毒作業、換気(1日5回程度)をしています。
- ⑧ 多目的ホール利用者へ名簿提出を依頼しています。
- ⑨ ポスターにより予防を呼びかけています。

#### (感染防止対策の様子、ポスターなど)



#### (2) 今後の対策について

不特定多数の利用があるため、「新型コロナウイルス感染症対策」は、今後、ますます重要になると考えています。これまでの取組に加え、7月16日から利用者に兵庫県新型コロナウイルス追跡システム(次頁参照)への登録を呼びかけています。

今後も国・県の新しい情報や他の温泉施設などの取組内容を参考に、随時、とどろき荘として必要な対策を実施します。

